

児童文学翻訳家 **小宮 由**さんが語る

「このよろこびを あのこに — 子どもに 本を 手渡すこと —」

絵本とは何か？幼年文学とは何か？そして、子どもとは何か…？
子どもの本を翻訳し、家庭文庫を主宰する小宮由氏に、
子どもに本を手渡す大切さを語っていただきます。

日時 令和5年10月27日（金）

10:00~12:00（開場9:45）

会場 越谷市立図書館 2階視聴覚ホール

対象 幼児・児童の保護者、子どもの本に関心のある方
70名（先着順）

申込み 10月5日（木）~19日（木）に右の
2次元コードから電子申請。



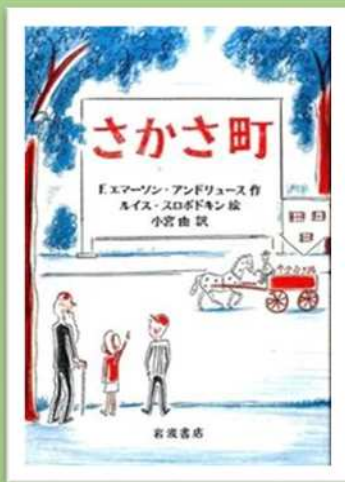
定員に満たない場合、20日（金）から
電話で受付。市立図書館へ TEL 048-965-2655

※保育あります

1歳6か月（10月27日時点）以上のお子さん 5人
希望の方は10月5日（木）~19日（木）に電話で予約

小宮 由さん プロフィール

翻訳家。1974年、東京生まれ。2004年より東京・阿佐ヶ谷で家庭文庫「このあの文庫」を主宰。
主な訳書に『さかさ町』、『けんかのはね』（岩波書店）、『しょうぼうしのくまさん』（福音館書店）、『イワンの馬鹿』（KTC中央出版）など多数。
実家は子どもの本専門店「竹とんぼ」。
祖父は、トルストイ文学の翻訳家 故北御門二郎氏。



「さかさ町」(岩波書店)

F.エマーソン・アンドリュース/作
ルイス・スロボドキン/絵 小宮由/訳




「あくたれラルフ よいこになる」(出版ワークス)

ジャック・ガントス/作 ニコール・ルーベル/絵
こみやゆう/訳



「けんかのはね」(岩波書店)

ラッセル・ホーバン/作 大野八生/絵
小宮由/訳

<p>保育</p>	<p>1歳6か月以上・先着5名 希望される方は10月5日(木)から10月19日(木)までに電話で予約(市立図書館 TEL 048-965-2655) 月曜日および10月10日(火)は休館です。</p>
<p>貸出</p>	<p>当日、関連図書の貸出を行います。 図書館利用券のある方はお持ちください。</p> 
<p>開場</p>	<p>開場：9時45分 講演開始：10時00分 ※通常、図書館の開館は10時ですが、玄関ポーチにて、9時45分から受付します。</p>

